

# ふるさと 通信員だより

vol.217

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域の話題を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています（活動はボランティアでお願いしています）。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）にご連絡ください。



東士幌の安田喜久男さん（78）は、山アヤメに魅せられて中士幌東5線の8号道路沿いの路肩両脇約100畝にアヤメを育てて楽しんでいます。花被片は6枚の紺紫色、葉は細長く根から真っすぐに伸び、高さは70〜90センチほどで、涼しげな花は綾目模様でひとつの株から1〜3輪の花が列をなして咲く姿が道行く人を楽しませています。10年ほど前から野草のアヤメを集め、周りの雑草を刈ったり種から育てたり「花を咲かせる成長過程が大きな魅力」と安田さんは熱心に説明します。ちなみにアヤメの花言葉は「良い便り」だそうです。



## アヤメに 魅せられて



下音更中学校（佐々木典郎校長・生徒数383人）3年生の井上夢菜さんは、3歳からピアノを始めました。毎日最低1時間から多い時は4時間の練習をしているそうです。練習が辛い時もありましたが、やめたいと思ったことはないそうです。今年5月にはピアノの国際コンクール動画審査部門で優秀賞を取りました。井上さんは勉強とピアノの両立に努め、どんな時もピアノを続けてきました。そして音楽を通して、たくさんのお話を学びました。「音楽には力がある。自分が弾いたり、人の演奏を聴くと幸せを感じる。将来は今まで学んできたことを生かして、人の役に立つ仕事をしたい」と話してくれました。



## 音楽の力